

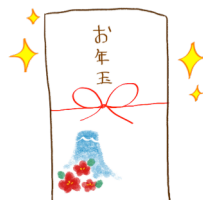


沖歯科医院便り

発行/沖歯科医院 〒053-0855 苫小牧市見山町4丁目1-6

☎0144(72)8558 □0800(800)8545

<http://www.oki-dentalclinic.com/> 《ホームページリニューアルしました》



新年明けましておめでとうございます。

皆様にとって2018年が輝かしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

新年を迎えると、「今年は良い年にするぞ!」と気持ちも新たになりますよね。

お正月に門松やしめ飾り、鏡餅を飾ったり、おせち料理を食べたりしますが、どんな意味があるかご存知でしたか?お正月は家に神様が来ると言われていて、神様をお迎えするためのもので、《門松》は神様が降りてこられるための目印、《しめ飾り》は家にけがれているものが入らないようにするためのもの、《鏡餅》は神様へのお供えもの、《おせち料理》は神様にお供えするごちそう、なのだそうです。

また、お年玉は、昔はお供えしていたお餅をみんなで分けていたのが、いつからかおこずかいに変わり、子どもにあげるようになったと言われています。

「書き初め」も実は立派な開運行動だそうで、新年に抱負や目標を墨でしたためることは神様への誓いにもなり、それを見えるところに貼っておくと、たびたび見返すことで目標も叶いやすくなるのだそうです。今では学校の宿題でしかやらなさそうですが・・・

2018年も沖歯科医院スタッフ一同、患者の皆様へ寄り添った治療を心がけていきたいと思っております。本年も宜しくお願い申し上げます。

院長 沖次郎

キュー!
ホント?

“歯とお口”のトリビア

歯の悩みを解消する!? 神社仏閣

お正月は初詣に出かけられた人も多かったでしょう。そこで今回は、「歯の悩みを解消する!? 神社仏閣」をご紹介します。功德山当信寺(宮城県白石市)の境内にある石仏は、頬杖をつく姿が「むし歯の痛みを耐える姿」に似ているとして、「むし歯の仏さま」と呼ばれています。この石仏を削って飲むと痛みが取れるという迷信があり、いろんな所が削られているそうです。また、地蔵に味噌を塗って祈願すると歯の痛みが治まるという言い伝えがあるのは天桂寺(群馬県沼田市)です。2体の「味噌なめ地蔵」の口の周りには味噌が塗られ、さまざまな痛みにご利益があると信じられています。そして、歯の痛みを治す神様がいて信じられているのは船盡神社(徳島県神山町)。ここでは、箸を自分の年と同じ数だけ奉納するという習わしがあるそうです。

